



ファイバースコープ保管庫

(除 湿 器 付)

取 扱 説 明 書

- この度は、ファイバースコープ保管庫(除湿器付)をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書には、お客様が安全にご使用して頂くために必要な注意事項や、正しい使用方法が記載されております。
- ご使用なる前に必ずお読み下さい。また、お読みになったあとも紛失しないように大切に保管してください。

松吉医科器械株式会社

〒113-8520 東京都文京区湯島3-14-9 湯島ビル3階

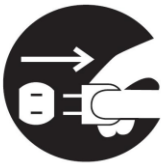
TEL (03) 5816-8819

安全上のご注意（１）



警告

人体に重大な悪影響（感電・大けが）を及ぼす可能性が想定される絶対に行なってはいけない事を記載しています。



電源プラグをぬく

▼除湿器から煙が出る、異臭がする等の異常が発生した場合、電源プラグを抜いて下さい。⇒お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

▼除湿器ユニット内部に異物や水等が入ったり、除湿器ユニットを破損した時は電源プラグを抜いて下さい。⇒火災・感電の原因となります。



分解禁止

▼除湿器の分解・改造はしないで下さい。⇒内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



禁止

▼異物を入れたり、可燃性スプレーを吹き付けないで下さい。⇒除湿器ユニットの排気口等から内部に指や金属類、燃えやすい物等を差し込まないで下さい。火災・感電の原因となります。

▼除湿器ユニットを濡らす可能性のある物を置かないで下さい。また、水のかかる場所での使用はしないで下さい。⇒水がこぼれて、除湿器ユニットに入った場合、火災・感電の原因となります。

▼電源コードを破損するような事はしないで下さい。⇒火災・感電の原因となります。傷つけたり、加工したり、重い物をのせたり、加熱したり熱器具を近づけたり、無理にねじ曲げたり、引っ張ったりしないで下さい。

安全上のご注意（2）



注意

障害を負う可能性または物的損害を発生する可能性が想定される絶対に行なってはいけない事を記載しています。



濡れ手禁止

▼除湿器ユニットの排気口をふさがないで下さい。⇒内部に熱がこもり、火災や故障の原因となる事があります。仰向けや横倒し、逆さまにしないで下さい。

▼濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。また、電源プラグを抜く時は、必ずプラグを持って抜いて下さい。⇒感電の原因となる事があります。



禁止

▼保管庫の上に乗ったり、重い物を置いたりしないで下さい。⇒倒れたり、落下したりして、けがの原因となる事があります。

▼エーテル、ベンジン、LPガス（ガスライター用ボンベ等）、シンナー、アルコール、接着剤等揮発性、引火性のある物を入れますと爆発の危険があります。絶対に入れないで下さい。



注意

▼ガラス割れに注意して下さい。⇒ガラスに物をぶつかけたり、強い力を加えたりしますと、ガラス破損による怪我の原因となる事があります。

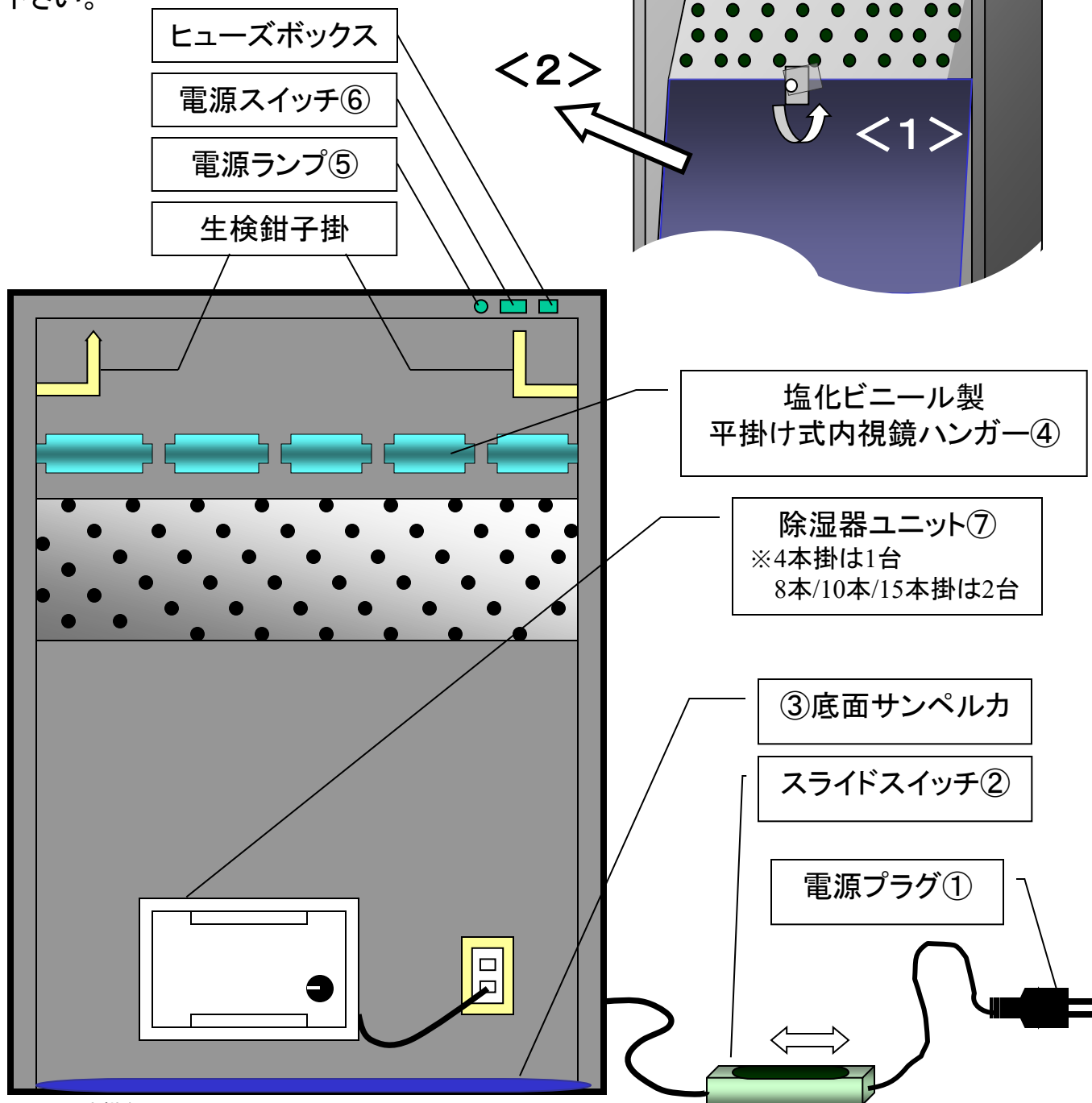
☆☆☆異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて
弊社TEL(03)5816-8819(代表)か、もしくはお求めの販売店
にご相談ください。

各部の名称

<1> 抑え金具をはずして下さい。

<2> 電機系カバー(サンペルカ付)を外して下さい。

※サンペルカ(電機系カバー及び底面)が汚れた場合は、汚れの拭き取りもしくは交換して下さい。



※図は4本掛参照

設置場所

- ◎水平で、製品の重量に十分耐えられる場所を選んで下さい。
- ※次のような場所には置かないで下さい。
 - エアコン等の風が直接当たる所。熱器具の近くなど温度が上がる所。油煙や湯気が当たる所。不安定な所。直接日光の当たる所。ほこりの多い所。

仕様

型式	MY－104NJ/ MY-294NJ	MY－108NJ/ MY-298NJ	MY－110NJ/ MY-2910NJ	MY－115NJ/ MY-2915NJ
寸法(W×D×H)	480×400× 1900mm	900×450× 1900mm	1200×450× 1900mm	1600×450× 1900mm
材質	ステンレス(SUS304・ヘアライン仕上)			
塩化ビニール製架台	4本掛×2段	8本掛×2段	10本掛×2段	15本掛×2段
生検鉗子掛	左2個掛・右2個掛			
扉	片開式ガラス扉・ シリンダー錠付	引戸式ガラス2枚戸・シリンダー錠付		
電源	AC100V 50/60Hz			
除湿器ユニット	1台	2台		
定格消費電力	10W～200W	20W～400W		

※ 除湿器ユニットはあらかじめ湿度40%RH(±8%)に設定して保管庫に組み込まれています。

使い方

- ◎各部名称を参照して下さい。
- 1. 電源プラグ①をコンセントに差し込みます。
- 2. 扉を開けて、しっかりと内視鏡をハンガー④に掛けます。
- 3. 扉を閉めて、電源スイッチ⑥を“入”にします。
 - ※本機が正常に作動しますと除湿器が作動、電源ランプ⑤が点灯します。
 - ※また、扉にはマグネットセンサーによる近接スイッチが付けてありますので、扉の開閉により自動的に除湿ユニット⑦が作動および停止します。

除湿について

- ◇内視鏡を入れますと、それに付着している水分の影響で一時的に庫内湿度が上がります。また、冷・暖房による湿度変化や、昼夜の温度差によって庫内湿度は変化します。
- ◇設定湿度より庫内湿度が低くなりますと、除湿器ユニットがOFFになります。
- ◇すでに発生したカビは除去できません。また、濡れた物を乾かす乾燥機としての能力はありません。
- ◇除湿は『乾燥剤が庫内の水分を設定値まで吸収⇒設定湿度になると除湿動作が停止⇒乾燥剤を加熱して水分を庫外に放出』の繰り返しで行われます。水滴が発生しませんので受け皿等は必要ありません。